

令和 9 年度 萬古焼技術者育成研修
“やきものたまご創生塾”

募集要項

萬古陶磁器工業協同組合では、魅力と活力ある萬古焼業界の将来を担う製陶技術者の育成を目的として、ロクロ成形を中心とした陶磁器の製造に関する基礎的な知識と技術に関する研修を、昨年度に引き続き実施します。

つきましては、下記のとおり、令和 9 年度研修生を募集します。

1. 募集人員 6 名程度

2. 応募資格

(1)次の各要件を備える方

①現在、萬古焼の製造業等に従事している方、または、研修終了後、萬古焼の製造業等に従事することを希望する方

②義務教育を修了した方

(2)その他萬古陶磁器工業協同組合が特に認める方

3. 研修内容

実習:ロクロ成形を中心にデザイン実習、手びねり成形、たたら成形、盛絵、型萬古等

座学:歴史、原料、釉薬、焼成、商品企画等

その他、萬古焼メーカー内での実地研修、他産地研修等

講師:宮本 晋氏(ロクロ成形実習、デザイン実習)

三重県工業研究所窯業研究室職員、工業組合員他 総勢約 30 名

4. 研修期間及び研修時間

(1)研修期間

令和 9 年 4 月 19 日(月)から 令和 10 年 3 月 3 日(金)まで

※令和 9 年 4 月 19 日(月)から 6 月 25 日(金)までは準備研修期間、本研修は 7 月 1 日(木)開講といたします。

ただし、土曜・日曜・祝日及び次の期間(予定)は除きます。

令和 9 年 8 月 11 日(水)から 8 月 13 日(金)(夏季休暇)

令和 9 年 12 月 25 日(土)から 令和 10 年 1 月 5 日(水)(冬季休暇)

(2)研修時間:午前 9 時から午後 4 時半まで。

5. 研修場所

三重県工業研究所窯業研究室(四日市市東阿倉川 788)他

6. 出願期間及び手続き

〈第 1 次募集〉令和 8 年 11 月 16 日(月)から 令和 9 年 1 月 29 日(金)まで

〈第 2 次募集〉未定

※2 次募集は 1 次募集の結果、定員に満たない場合のみ実施します。

郵送の場合も、各締切日必着です。

受講を希望される方は、次の書類を提出してください。なお、書類一式は萬古陶磁器工業協同組合で配布します。

- (1) 願書—様式 1
- (2) 履歴書—様式 2
- (3) 作文(800 字以内)—様式 3

7. 出願先

〒510-0032 四日市市京町 2-13 萬古陶磁器工業協同組合
TEL059-331-7146 FAX059-331-8263

8. 研修生の決定

研修申込者の中から、書類選考及び面接により決定します。面接日は以下のとおりで、時間は追ってお知らせします。審査結果は、面接後 1 週間以内に本人へ直接通知します。

〈第 1 次募集〉令和 9 年 2 月 16 日(火) 予備日として 2 月 17 日(水)

〈第 2 次募集〉未定

9. 研修料

・準備研修 2 万円 ・本研修 16 万円(半期に 8 万円ずつ納入してください。)

ただし他産地見学等の自己負担が別途必要となる場合があります。

10. 研修の取り消し

特別の理由がなく出席しない者、または秩序を乱すなど研修生として不適当な者、及び 1 ヶ月以上受講できない者は研修を取り消すものとします。

11. 修了証書の交付

本研修を修了したと認められる者には、修了証書を交付します。

12. 個人情報の取り扱いについて

広報活動のため、研修風景を撮影した写真や研修生の苗字を使用する場合があります。

令和9年度 萬古焼技術者育成研修 カリキュラム(予定)

月	行事	ロクロ成形等実習内容	デザイン等実習	講義内容
		原則 月曜、水曜、金曜 (講師による指導) 火曜日・木曜日 (自主研究)	原則 月曜午前 (講師による指導)	原則 火曜、木曜
7	開講式	●課題① 「飯碗、切立湯呑」	デッサン、 運筆練習、 作品への絵付、など	概論、原料、素地、たたら成形など
8	夏季休暇	・土練り ・道具づくり ・ロクロの基本		釉薬実習など
9		●【課題】② 「鉢、皿」		鑄込み成形、急須など
10				廃棄物と法令、陶磁器デザインなど
11	第1回 企業内研修	●【課題】③ 「修了制作」 ・大物、土鍋制作方法の説明	作品の絵付 修了作品の企画	石膏型、伝統工芸品、など
12	第2回 企業内研修			動力成形、型萬古など
1	冬季休暇			やきもの概論、など
2				
3	修了作品展 修了式			